

膝前十字靱帯再建術

入院診療計画書

疾患名

膝前十字靱帯損傷

診断群分類

160620 肘, 膝の外傷(スポーツ障害等を含む)

主治医

看護師

療士

薬剤師

栄養士

ID:

氏名:

生年月日:

性別:

病棟(病室)

			1月1日		1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月10日	1月15日
	入院日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日	術後2日	術後3日	術後4日	術後5日	術後6日	術後7日	術後9日	術後14日
目 標	□不安なく手術を受けられる				□痛みのコントロールができる □術後合併症の兆候がない				□自分で装具が装着でき、日常生活を一人で行うことができる □術後合併症の兆候がない				□退院の準備が整う
内 服 点 滴	現在内服中の薬については指示に従って下さい 		指示のある時は、手術前に飲む薬があります 点滴開始 	痛みが強い時には痛み止めを使います →	痛み止めの内服が開始となります 点滴終了								
検 査 処 置			手術部位の除毛をします 弾性ストッキングを着用します	足にポンプをつけ血流を促します 手術部位を冷やします	出血量を見て手術部の管を抜きます 採血があります 		手術創部の確認、処置を行います				採血があります 	術後10日目に抜糸をします 	
食 事	必要に応じて栄養士の訪問があります		指定時間まで飲水できます 	状態により飲食開始します  									
清 潔	手足の爪を切りましょう	入浴かシャワーができます			体を拭きます 	シャワーができます 							
排 泄				手術室で尿の管が入ります	尿の管を抜きます トイレ歩行可能となります 								
安 静 リハビリ				ベッド上で安静になります	車椅子または松葉杖歩行(免荷)開始します 患部以外の運動を始めます  							退院後の生活についての指導があります 退院後のリハビリの予定を決めます	
説 明 指 導	入院・手術についての説明があります 	麻酔科医の診察があります	手術室看護師の訪問があります	医師から家族に説明があります	麻酔科医の診察があります 総合評価 ☐ あり ☐ なし								退院指導・服薬指導があります 
症 状								特別な 栄養管理の 必要性	☐ あり ☐ なし	日常生活能力		☐ 問題なし ☐ 介助が必要な状態です	
本人・家族の要望										認知機能		☐ 問題なし ☐ 不安定な部分があります	
看護計画等										気分・心理状態		☐ 問題なし ☐ 不安定な部分があります	

本人氏名

親族または代理人氏名

説明日

20 年 月 日

主治医氏名

続柄:

社会医療法人若弘会 若草第一病院 2021年1月19日改訂